

平成25年2月7日

観光経済部観光戦略課

電話0742-34-4739

台湾（台北市）観光プロモーションについて

平成24年9月の尖閣諸島国有化に伴い、訪日中国人観光客が激減しています。現在のところ、訪日観光客の回復の目処は立っていない状況です。

しかし、台湾は、尖閣問題はあったものの、訪日観光客数に影響はなく、着実に訪日観光客を伸ばしており、また、JNTOの「団体旅行に加え、個人旅行の需要も高まっており、増加傾向が見られる。」という分析もあります。

さらに台湾の動向が、香港及び大陸の海外旅行の動向に影響を及ぼすことも勘案し、実効性が高い台湾の台北市において、奈良市内の観光関連事業者とともに観光プロモーション（トップセールス）を行います。

日程 平成25年2月21日（木）～23日（土）

21日（木） 午前 関西空港～台北

午後 班別に旅行社へセールスコール

日本交流協会台北事務所等訪問

22日（金） 午前 事業者：セールスコール

市・観光協会：学校訪問

午後 セミナー・商談会

（アンバサダーホテル台北(台北国賓大飯店)）

23日（土） 午前 観光関連施設等視察

午後 台北空港～関西空港

参加事業者

市内のホテル、交通、物産販売事業者 計12社

台湾観光プロモーション参加者名簿

氏 名	役 職
仲川 げん	奈良市長
西手 清英	奈良市観光経済部参事
木内 宏	奈良市観光経済部観光戦略課長
小谷 理衣	奈良市観光経済部観光戦略課職員
梶原 伸治	奈良市観光経済部観光戦略課職員
杜 洵	奈良市観光経済部観光戦略課国際交流員(中国)

その他

奈良市観光協会3名
奈良商工会議所(奈良観光産業推進協議会事務局)
菊一文珠四郎包永
春日ホテル
ワールド・ヘリテージ (ホテルアジュール奈良、ホテルアジュール奈良アネックス、なら和み館)
遊景の宿 平城
ホテル日航奈良
奈良交通
春日野
飛鳥荘
大和高原ボスコヴィラ
ホテルフジタ奈良
ホテルニューわかさ
奈良ホテル

計22名

台湾からの訪日客数の趨勢

年度	資料									JNTO
	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
日本全体	785,379	1,080,590	1,274,612	1,309,121	1,385,255	1,390,228	1,024,292	1,268,278	993,972	1,466,700
奈良県	42,000	49,000	42,000	47,000	60,000	71,000	51,000	89,000	36,000	—
奈良県訪問率	5.4	4.5	3.3	3.6	4.3	5.1	5.0	7.0	3.6	—

台湾から海外への行き先上位5カ国(H18~H23)

資料 台湾観光局

年度	1位	2位	3位	4位	5位	台湾全体
H18	香港	マカオ	日本	米国	韓国	8,671,375
H19	香港	日本	マカオ	米国	韓国	8,963,712
H20	香港	日本	マカオ	米国	韓国	8,465,172
H21	香港	中国	日本	マカオ	米国	8,142,946
H22	中国	香港	日本	マカオ	米国	9,415,074
H23	中国	香港	日本	マカオ	韓国	9,583,873

台湾観光客の訪日動機

(複数回答)

年度	H21		H22	
	1	温泉	54.1%	自然景観
2	日本の食事	54.1%	日本の食事	62.3%
3	自然景観	50.8%	ショッピング	56.7%
4	ショッピング	47.2%	温泉	49.4%
5	伝統景観 旧跡	39.9%	伝統景観 旧跡	47.6%

東日本大震災に対する台湾の義捐金 200億円以上